

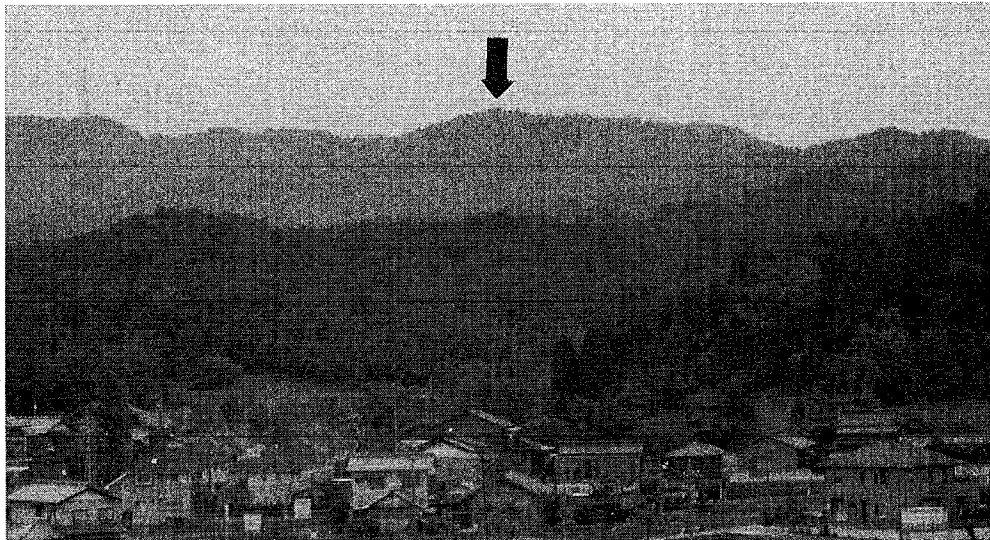
YAMAGUCHI

やまぐち

平成 16 年 11 月 17 日
編集・発行 広報やまぐち編集部

物 見 山

物見山は、山口地域を見下ろす東の山嶺で、豊田市との境にある標高 312 メートルの山である。永禄（1560 年代）の昔、武田信玄がこの地に番兵を置いたので、この地名が付いたと言われている。山頂には、のろしを上げたと言われる岩や石垣が残っている。また、この山から名古屋城をはじめ、犬山城、小牧城、小幡城、岩崎城、岡崎城など、十城を見渡すことができたことから、別名「十城ヶ嶺」や「七城ヶ嶺」とも呼ばれている。戦前物見山一帯に杉や桧を植林した地元の人によると、物見山から、東は豊橋港、西は名古屋港を見渡すことができ、船が行き来するのを見ることができたと、その当時を思い浮かべながら語ってみえた。



◀サンヒル上之山から



▲物見山山頂



▲山頂にある標識

◀物見山山頂から

も～やっこ祭 夏

やまぐち 21 実行委員会会長

山口連区自治会長 大津 文 隆



昨年に引き続き、山口実行委員会による「も～やっこ祭」が8月7日（土）に開催されました。昨年同様、公民館内外を使つての様々な行事が企画され行なわれました。当日は1500余名におよぶ多くのご参加で盛り上がりました。ただ残念なことは、最後に入り突然の雷雨によって、幡山東小の児童が本番に備え真剣に練習してくれたトーチワークを見ることが出来なかったことです。次の機会に期待します。

さて、「も～やっこ祭」は、山口住民の方々が一堂に会しお互いに交流の機会を持っていただくのがねらいです。地域づくりは人と人との関わりを通して進めることが大切と言われています。「も～やっこ祭」がそんな一つの機会になればと願っています。

ところで、山口地域は多くの方々から、よい地域と言われています。私もそのように感じ嬉しく思っています。

よい地域とは、どのような地域を言うのでしょうか。よい地域とは、そこにあるのではなくて、地域の方々全員の力でつくりあげていくものと思います。

さらに明るく住みやすい山口地域になりますよう皆さんのご理解、ご協力を切にお願いします。





もーやこ祭

ー感じる山口2004冬ー

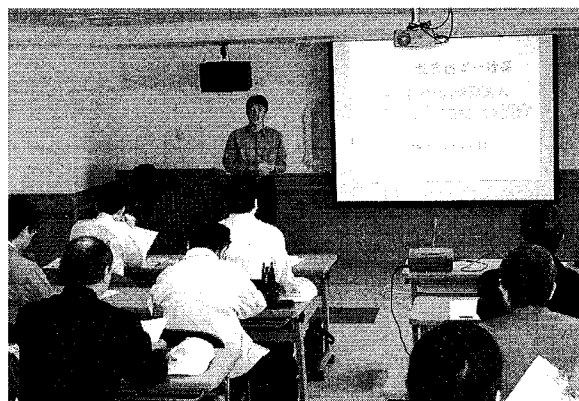
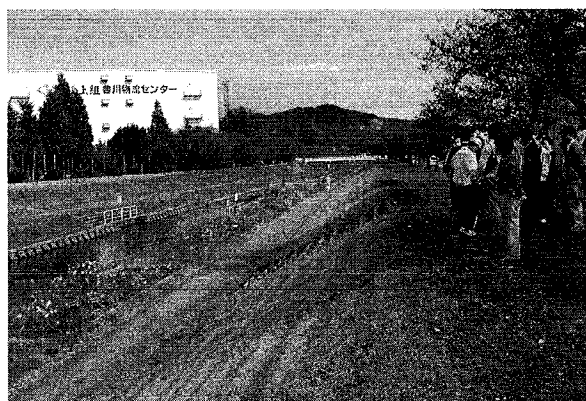
開催日時 平成16年12月18日 (土)
予備日 19日 (日)

開催場所 山口公民館 グラウンド
(特設ステージ)

参加団体 山口連区自治会・山口地域まちづくり
協議会・社会福祉協議会山口支会・
山口公民館・幡山東小学校PTA

主な行事 ■屋台村 ■天体教室
■ブース出展 ■お楽しみ抽選会
■ハンドベル演奏
■もの作り教室 (しめ縄作り・ミニ門
松作り・リース作り)

その他 たいのしいイベントを予定しています。
お楽しみにね。



なども多く見られたが、今では大幅に減少しており、子供達もゴミや空き缶を自主的に拾う姿も見られるようになったとのこと。

まちづくり協議会は、今回の視察を参考にし、山口版の地域通貨の導入に向け検討を深めています。

豊川・佐奈川の会を視察

まちづくり協議会3部会では、今年度の活動として「地域通貨」に関して検討をしています。その取り組みとして、試行的にせせらぎ公園やみなくるらんの草刈に参加されたみなさんに地域通貨（1枚200円相当）を配布し、も～やっこ祭・夏イベントで使用していただきました。この取り組みを本格的に検討していくため、10月31日（日）同様な取り組みを行っている豊川市内にあるNPO法人「佐奈川の会」を訪問し、今までの取組状況や河川整備を行っている場所の視察を行いました。佐奈川の会は、平成12年に法人を設立し、県や市から佐奈川河川敷の草刈等の業務を請け負い、月1回程度の草刈を周辺の小学校や自治会に呼びかけ行っています。県等からの委託料のうち半分程度は、ボランティアへの飲物代や草刈機等の購入費に充てており、ボランティアに参加した子供達には、地域通貨として「50だら～」を1枚進呈し、地域での秋祭りでの出店で、地域通貨2枚でジュース1本、3枚でフランクフルト1本というように使用してもらっています。同会は草刈だけでなく、河川敷の花壇に菜の花やコスモスの種をまいたりしているとのこと。

そして、同会が活動するようになり大きく変わったことは、以前はゴミのポイ捨てや犬の糞

ほたる調査報告会

— 幻想的な光を守り続けるために —

8月22日（日）山口公民館にて、平成16年度吉田川ゲンジボタル調査報告会が京都大学生態学研究センター助教授の遊磨先生をお迎えして行われました。毎年たくさんの方のご協力により、貴重なデータを得ることができ、継続する大切さを感じました。



報告会のあと、遊磨先生と吉野町周辺を視察しました。道路や水路などがあまりにも変わっていたので、びっくりされていましたが、環境水田は、とても良くなっているとほめていただきました。

また、吉田川沿いにできるビオトープが落ち着くまで、2～3年は環境水田を残した方が良いとのアドバイスをいただきました。

今後環境水田の存続に関し、検討していく予定です。

社会福祉協議会山口地区社協 活動報告

やまぐちの福祉
第24号
瀬戸市社会福祉協議会
山口地区社協



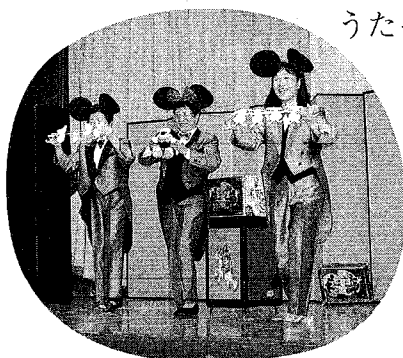
園児のカワイイおどりがはじまります

式典とアトラクション

今年度は、棒の手・民謡にくわえ、幡山東保育園の園児のおどりや、“マジックSVNドリーム”の皆さんのダイナミックなマジックショーを楽しんでいただきました。

幡山中学校の生徒も参加して、おじいさん・おばあさんにマジックを教えてあげたり『リンゴの唄』と一緒にうたってくれました。

幡山東小学校の児童は、今年も詩の朗読と敬老を祝う横幕を作り、温かいメッセージを色々な形で工夫して、みなさんに届けてくれました。



あーら不思議 ミッキーがいっぱい



「赤い心をこう通して…」教える中学生も、教わる方も真剣です



山口

ふれあい

タイム

タイム

小学生を対象に、山口公民館の集会室で午後3時～4時30分まで、いろいろな遊びを
楽しみながら、地域の人たちとふれあう『ふれあいタイム』を3回開催しました。

参加者数

- 1回目
6月15日…86人
- 2回目
7月27日…64人
- 3回目
11月2日…90人



小学生から「お手紙どうぞ」「ありがとう」

幡山学区青少年育成会からのお知らせ

最近のマスコミの報道の中に、衝撃的な光景が2点ありました。ひとつは、濁流の中を一晩中バスの屋根の上で励ましあった人たち、もうひとつは、「屋外で一夜を過ごし、子どもを抱き暖める母親」の写真でした。極限の中の人間愛に、多くの人が感動したことでしょう。彼女は、我が子を一晩中肌身離さず抱き暖めました。

幼児には肌を離すな、子どもには手を離すな、少年には目を離すな、青年には気を離すな。これは昔から無意識の内に行われてきた子育ての基本です。

日本中の母親がこうあって欲しいものです。相次ぐ凶悪犯罪の多発は、今日の日本の危機の極限状態なのです。

優勝は大坪町、
準優勝は山口町平成 16 年度
山口公民館区民運動会

体育部 萩 沢 一 馬

雷雨中止となった夏のも～やっこ祭のウップンを晴らすかのように、はじける笑い声と声援がうす曇りの空にこだまして熱戦が繰り広げられました。

日ごろ忙しい皆様もご家族や近所・地域のお知り合いと歓談・ゲームが楽しめ、気分転換に丁度良かったのではないのでしょうか。

また、皆様の町内の成績はいかがでしたでしょうか。

今年は、勝ち点が同点となり、長縄とびの回数で優勝の順位が決まる程の大接戦を制し、大坪町が優勝、山口町が準優勝となりました。

各町内とも順位の行方に一喜一憂しつつゲームを楽しみ、親睦も一層広がったと聞いています。

一方、各町内会役員の皆様の選手誘導により、事前の選手集合もスムーズで、各ゲームを順調に進行できましたことに、また昼の休憩時間には、公民館のアンケートにご協力を頂きまして、厚く御礼申し上げます。



開会式



宣誓 ケガのないように



保育園の年長さん



綱引きは大変です



楽しくフォークダンス



平成 16 年度 山口公民運動会 順位表

順位	町 名	得点
1	大 坪 町	19
2	山 口 町	19
3	南 宝 ヶ 丘 町	18
4	上 之 山 1・2 丁 目	17
5	大 坂 町	17
6	今 林 町	15
7	若 宮 町	14
8	柳 ヶ 坪 町	13
9	北 宝 ヶ 丘 町	12
10	田 中 町	11
11	矢 形 町	10
12	掛 下 町	10
13	サンヒル 上 之 山	9
14	八 幡 町	9
15	石 田 町	7
16	屋 戸 町	7
17	池 田 町	5
18	吉 野 町	5
19	上 之 山 3 丁 目	4



山口棒の手教室紹介

講師 居 川 昌 之

山口棒の手教室は、昭和 52 年（1977 年）に公民館の活動として始まり、以後 27 年間、毎年夏休みが始まる頃、地域の小中学生などが公民館のグラウンドに集まり、棒の手経験者等の指導の下、週 2 ～ 3 回程度の練習をして、敬老会や区民運動会などで、地域みなさんに演技を披露しています。

かざきり等の衣装や槍などの道具は、公民館より無料で貸し出ししていますので、初めての方でも気軽に参加できます。受講申込時期は、毎年 6 月中旬から 7 月上旬頃です。

小学校 1 年生以上の瀬戸市民ならどなたでも参加できますので、興味のある方は、是非ご参加ください。また、子供たちに指導をしてくださる棒の手経験者の方も募集しています。



自治会だより

博覧会ウェルカム運動にみんなで参加しよう！

山口連区自治会副会長 山田 勝

万博開催まであと120日となりました。どこのご家庭でもお客様を自宅にお招きする場合、家を掃除し、花等を飾りお迎えします。

自治会では万博来場者をお迎えするため「地域クリーン作戦」と「花のおもてなし」を企画しました。その概要を紹介し、地域ぐるみの取り組みとなるよう、より多くの方のご参加をお願いします。

●万博ウェルカム「地域クリーン作戦」(仮称)

概要 県、市、幡山地域とタイアップし町内単位で清掃場所を担当する。大は放置車両から小はタバコの吸殻までを拾い地域全体を清掃する。参加賞やお楽しみも用意します。

日時 平成17年2月6日(日)

場所 山口地域内の所要道路、河川敷。

参加者 小、中、高校生を含む地域全住民

●万博ウェルカム「花のおもてなし」(仮称)

現在、花シティ、山口まちづくり協議会、自治会で協議していますが、基本プランは次のようになると思います。

万博会場への主要道路の歩道、交差点等にプランターを設置し花を植える。道路際の遊休地にも花壇を作る。希望者を募り、一人あたり1箇所から数箇所を担当する。種まきから水やり、植え替え等をしていただきます。

花の好きなあなたならできるボランティア活動です。全戸配布で参加募集する予定ですので多くの方のご参加をお願いします。

なお、小、中、高校生にも参加を働きかけます。

怖い犯罪に追加施策の実施！

自治会では、犯罪対策として昨年から実施している年3回の防犯パトロールに加え、今年から「ワンワンパトロール」「特別警戒中」ラミネート版の配布等の施策を実施しました。

その結果、皆様のご努力により犯罪発生件数は横ばいとなってきましたが、さらに効果的にするため第2回防犯委員会を開催し、次のことを実施することにしましたのでお知らせします。

(1) 夜間パトロールの実施

月1回夜9時から1時間程度、防犯委員により車2～3台でパトロールします。

(2) 「防犯パトロール中」のマグネット

シートを貼付した車10台程度を終日地域内に走らせ注意喚起します。

保健推進員からのお知らせ

「あさい病院と語ろう会」の第2回目を開催します。たくさんのご参加をお待ちしています。

おいしいおやつも用意しています。

お 話：「介護一般について」

講 師：藤木 豪(あさい病院 相談室)

日 時：12月4日(土)14時～16時

ところ：山口北憩いの家(山口八幡社隣)

定 員：20名(定員になり次第締め切り)

申込は保健推進員(小川内84-3598)へ。



私の場合、毎年運動会に参加すると体力がないことを実感します。

何か定期的な運動を始めようかと思うのですが、なかなか重い腰が上がりません。

この様な人は多いのではないのでしょうか？“エレベーターではなく階段を利用する”“近いところは徒歩で行く”等身近なところから体力アップをはかってみてはいかが？ 広報やまぐち編集部 柴田英樹